

だけど涙が出ちゃう

工藤千夏

●登場人物

神原和仁 元・医師。

桃田正美 看護師。一美の双子の姉。

望月 晶 青森拘置所の保安課長。

青木三郎 一美の夫。水産加工会社社長。

青木しの 高校二年生。一美の娘。

●登場しない人物

桃田一美 正美の双子の妹。がんで死亡。最後の処置をした神原
医師が殺人罪に問われ、最高裁で有罪判決が出ている。

★のセリフは同時に発せられる。

／ は、次のセリフに断ち切られる。

基本的に台詞は標準語で表記され、演技者が日常使用している口語
に翻訳されますが、そうとは言い切れない場合もあります。

●とき

遠くない未来、晩秋。

●場所

青森市の郊外、桃田正美と、姪の青木しのが住む家。

和室の居間である。真ん中にちゃぶ台。下手側の出入
り口は玄関に通じ、上手側のそれは台所とトイレに通
じる。上手奥に階段。二階に通じる。

青木しのが生まれる前から、青木三郎、妻である一美
が住んでいた。一美ががんの再発後、在宅療養中に最
期を迎えたのもこの家である。

桃田正美、居間に座っている。

【SE】ピンポーン

正美、玄関に行くのをちよっと躊躇する。

【SE】ピンポーン

正美 はあい。

と、玄関に向かう。

正美 (声だけ) お待ちしてました。

望月 (声だけ) すみません。ちよっと、早く着いちゃって。

正美 (声だけ) どうぞ。

正美、望月、神原を連れてくる。神原の手には手錠。

望月と神原は腰紐でつながれている。

正美、神原を見る。

神原、無言で深々とおじぎをする。

★望月 改めまして、私、

★正美 少し痩せられましたか？

神原、おじぎをしたままである。

正美 先生、お顔あげてください。

神原、直る。

神原 もう先生じゃないし。

正美 神原先生は神原先生ですよ。研修医でいらしたときから、ず

っと。私、夜勤明けで、ナースステーションで／

望月 (名刺を出しながら) あの、私、青森拘置所で保安課長をしております望月と申します。よろしくお願い致します。

正美 すみません、名刺とかなくて。

望月 身分証明書、拝見できますか？

正美 あ、はい。

望月 なんでもいいです、写真付きのものであれば。

神原 桃田正美さんご本人に間違いありませんよ。

望月 あなたにそれを証明する権利はありません。

神原 すみません。

正美 免許証でいいですか？

望月 もちろん。

正美 今、持ってきますから。

正美、急いで階段を上がっていく。

望月 一美さんのお部屋、二階でしたか？

神原 はい。

望月 最期は病院じゃなくて、ここだったんですね？

神原 ……はい。

望月 お仏壇も二階かしら？

神原 さあ。

望月 お焼香させて頂かないとね。

神原 ……。

望月 似てます？

神原 え？

望月 彼女、一美さんに似てますか？

神原 ……。

望月 双子なんでしょ？

神原 昔の方が似てたかな。

望月 一美さんが亡くなって、裁判だなんだかんだで十五年です。

正美さんだけ、十五年分歳をとってるっていうことですね。

神原 ……。

望月 老婆心ながら申し上げますけど、執行員全員の捺印が終わるまでは、執行の可能性がまだあるということをお忘れなく。よろしいですか？

神原 はい。

望月 一美さんのご主人である青木三郎さんは、電話でお話した際、当日まで返事を保留したいとのことでした。正美さんと話し合っているけれども、結論が出ないと。

正美、階段を降りてくる。

正美 お待たせしました。

正美、免許証を望月に差し出す。望月、確認する。

望月 ありがとうございます。

望月、免許証を確認し、正美に返す。

正美 望月さんって女の方だったんですね。書類のお名前見て、てっきり。

望月 よく間違われます。

正美 「女保安課長・望月晶」。なんかドラマみたい。名取裕子とか沢口靖子とかの。

望月 ああ。(苦笑)

正美 大変でしょ？ 女の方がこういうお仕事されるの。

望月 こう見えて、柔道四段、空手五段、合気道三段です。

正美 ホントに？

望月 柔ちゃんと同じ道場で。

正美 わあ！

望月 将棋も初段ですから、併せて十三段ですね。

正美、笑う。

望月 周辺に特別警備も配置しておりますし、それにまあ、本件は極めて暴力性が低い案件ですから。

正美 じゃあ、はずして頂いてもいいですよ？ それ(手錠)。

望月 それは／＼

正美 お願いします。

望月 規則ですから。

正美 執行員の私がいって言うてるんだから、いいじゃないですか？

望月 青木さんは？

正美 そろそろだと思えますけど。

望月 じゃ、いらしてから。

正美 神原先生は逃げませんよ。将棋やってるときだって、王手かけられても合駒で勝負の人ですから。

望月 将棋は関係ないでしょう。

正美 だって、今更逃げてどうなるっていうんですか！

望月、神原の顔を見る。神原、黙っている。

望月 申し訳ありませんが、規則ですから。

正美 ……わかりました。

望月 座りましようか？

正美 あ、すみません。（座布団を出しながら）気がつきませんで、どうぞ。

望月、座る。

神原、座布団に座っていいかどうかわからず、立っている。

望月 構いませんよ。

神原 はい。

神原も座る。

間。

望月 正美さんも将棋なさるんですか？

正美 いえ、私は。しのは好きみたいですけど。

望月 最近、増えてるみたいですね。将棋女子。

正美 なんか、漫画ではまってるみたいで。

望月 将棋カフェとかもあるらしいですよ。

正美 青森にですか？

望月 渋谷だったかな？

正美 ですよ。サブちゃん家に、こーんな分厚いヒノキの将棋盤があるんですけど、しの、わざわざ指しに行くんですよ。音が違うとか、いっちょまえなこと言っちゃって。

望月 将来は女流棋士かな。

望月、正美、なごやかに笑う。

正美 女性の保安課長って結構いらっしゃるんですか？

望月 五人です。

正美 青森県にたった五人？

望月 いえ、全国で。

正美 全国で五人？

望月 はい。東北では私一人ですね。

正美 うわあ！

望月 私が転属になるまでは、仙台矯正管区には一人もいなくて。

保安員はそこそこのいるんですけど。

正美 うちの病院、女の先生増えましたけどね。

望月 福岡矯正管区なんて今だに女性管理職ゼロなんですよ。やっ

ぱり九州はダントツですね、男尊女卑。

正美 ああ。

望月 桃田さんはもともと大阪のご出身でしたっけ？

正美 わかります？

望月 ええ。

正美 こっちの病院に移ってもう十五年以上たつのに、患者さんにも必ず言われるんですよ。なんでやねんって感じですよね。

望月 ああ。

正美 望月さんは東京の方ですか？

望月 横浜です。

正美 こっちの人たちにしたら東京でしょ。

望月 そうみたいです。

正美 神奈川も千葉も東京。奈良も滋賀も大阪。

望月 ああ。

正美 いつから、こちらに？

望月 先月着任したばかりで。

正美 じゃ、まだ冬越してないんだ。

望月 ええ。

正美 覚悟しといてくださいね。毎朝、三十分雪かきしないと車出せませんから。

望月 同僚にもだいぶ脅かされました。

正美 夜中に除雪車が来るんですよ。そのときに、雪を出すのがまた大変で。

望月 雪を出す？

正美 除雪車が除雪した雪が壁みたいになっちゃうんで、それを道路にこー、なんていうか……。

神原 かき出すっていうか、くずして広げるっていうか。

望月 スコップで？

正美 スコップとか、スノーダンプとかで。

望月 スノーダンプ？

神原 (身振りで) こーいうの。

望月 ああ。(わかってない)

正美 ホームセンターに行ってみるといいですよ。いろんな種類がありますから。ほんと、雪かきしなくてもよければ、いいところなんですけどねっ、先生。

神原 私は、ここんとこ、出かけない生活だから。

正美 やだ、先生、相変わらずしょーもない。

正美、声をたてて笑う。

望月 青木さん、遅いですね。

正美 そろそろだと思っただけです。

望月 しのさんはまだ学校ですか？

正美 いえ、今日は早退させました。サブちゃんが迎えに行っ—
緒に……あ、お茶！

望月 おかまいなく。

正美 ごめんなさい。すぐですから。神原先生、喉乾いてらっしゃるでしょ？ ね。

正美、台所へ。

望月 お伝えしておきますが、本日、青木しのさん傍聴されますので。

神原 ……もう高校生か。

望月 光陰矢の如し。あっという間に大きくなりますよね。

神原 私は反対です。

望月 あなたに傍聴を拒否する権利はありません。

神原 ……。

望月 いいことなんじゃないですか？ 当時は物心ついてなかった

わけですから。

【SE】 鳩時計の鳩が3回鳴く。

望月 (腕時計を見比べる) 狂ってるなあ。

神原 あの、

望月 はい。

神原 しのちゃん、ここに住んでるんですか？

望月 はい。

神原 マサちゃんと二人で？

望月 はい。

神原 青木さんとは……その、おとうさんとは暮らしてないんですか？

望月 そう伺ってます。青木さん、お仕事で長期に家をあけることが多いとかって。

神原 マサちゃんだって夜勤とかあるでしょ。

望月 男手一つで育てるのは大変でしょう。……一美さん以外の患者さんは、全員、病院で亡くなられたんですよね？

神原 ……。

望月 一美さんのケースだけ特別なんだなって思ってた。

神原 再発後、本人からも家族からも、在宅療養の強い希望がありましたから。しのちゃん、もう生まれてましたし。

望月 ああ。

神原 本来、家族だけでサポートするのは難しいんですが、彼女の場合はマサちゃんがついてますからね。

望月 正美さんは、こっちの病院まであなたを追いかけて来たんですよね？

神原 ……。

望月 だって、普通来ないでしょ、大阪から青森に。

神原 私は来ました。

望月 そりゃ、「ガンになったら是非かかりたい日本の名医・百人」ですもの。あちこちから声もかかるでしょ。

神原 ……。

望月 で、初期の乳がんが見つかった妹を、正美さんがこっちに呼び寄せた。手術は成功。しかし、まさか、自分の恋人をその妹に略奪されるなんて思いもよらなかった。

神原 週刊誌の受け売りですか？

望月 検索したらいろいろ出てきました。

神原 最初の手術のとき、一美さんはすでに青木さんと結婚して、こっちに住んでました。

望月 スイスの安楽死の団体を紹介したとか？

神原 再発後、一美さんは、抗がん剤治療中にひどい鬱になって、何度か自殺を図りました。いっそ、旅行でもしたら気分転換になるんじゃないかって、マサちゃんが言い出して。

望月 一美さんと安楽死ツアーの相談をしたということですよ？
だったら、在宅療養で使用するはずのないミオブロックを薬局から盗み出して、あなたが一美さんに注射したのも／

神原、立ち上がる。

神原 検察気取りで、今更なんだっていうんですか！

【S.E】 鳩時計の鳩が2回鳴く。

神原 すみません。延命治療の中止や手控えは、患者に「良い死」をもたらすものではなく、最後まで「良い生」を全うさせるためのものです。私はあくまでも医師として「良い生」を全うさせるために医療行為を行ったんです。

神原、座る。

望月 一美さんが安楽死を望んでいたと、なぜ裁判で証明できなかったのか不思議で…。

神原 ……。

望月、神原の手錠をはずし始める。

望月 私、もともと検察庁の人間なんです。法務省との人事交流でこちらに赴任することになって。あくまでも個人的な見解ですが、一美さんの事件と他の三人の患者さんの事件は、全く違うと思います。プライベートルな人間関係に端を発する自殺幇助と、早すぎる延命治療中止をひとくくりにして、四件の連続殺人事件と

してくくことに違和感を覚えました。永山基準に照らし合わせても、どちらかなら死刑という話にはなりませんから。

神原 ……はい。

望月 法律も医療も、追いついてないんでしょうね。人間という生き物の複雑さに。こういう立場じゃなくて、裁判所であなたに会いたかったですね。

神原 弁護側で。

望月、ちよつと笑う。

神原、大きく息を吐き、ゆっくり体を伸ばしてストレッチする。そして、横になる。

神原 「不治の病にあり、本人自身または他人に対して重大な負担を負わせている者、もしくは、死にいたることが確実な病にある者は、当人の明確な要請に基づき、かつ特別な権限を与えられた医師の同意を得た上で、医師による致死扶助を得ることができ。」この安楽死に関わる法案は、ある事情により交付も実施もされなかったんですけど、いつ頃、どの国で準備されたかわかりますか？

望月 クイズですか？

神原 あててみてください。

望月 アメリカかな？ ベトナム戦争が終わった頃の。

神原 違います。

望月 スイス？ オランダとか？

神原 違います。

望月 降参です。

神原 答えはナチスドイツです。

望月 ヒトラーが作ったんですか？

神原 ヒトラーは交付しなかったそうです。

望月 意外ですね。

神原 内容はとても気にいっていたけれども、敵のネガティブな宣伝材料になることを懸念したとか。

望月 へえ。

神原 でも、結局、ナチスドイツの考えた「生きるに値しない命」という領域はどんどん広がって、イデオロギー的に好ましくない人々、民族的に好ましくない人々も含むようになり、最終的には

非ゲルマン民族は生きるに値しない、そうだったわけです。

こういう背景があるんで、安楽死や尊厳死の合法化を進めたいと考えている人々は、ナチスを連想させる Euthanasia (ユーサネイジア)、安楽死ということばを使いたがりません。望月 なるほど。

神原、起き上がって座る。

神原 もう一問、クイズです。「安楽死」と「尊厳死」の違いはなんでしょう？

望月 安楽死……尊厳死……うーん、わかりません。

神原 正解です。

望月 正解？

神原 「安楽死」「尊厳死」のどちらにも、「生命倫理学」に基づいた学問的な定義なんか存在しないんです。だから、違っって区別している人もいれば、同じものだと思っている人もいます。議論も混乱するわけです。

望月 ああ。

神原 ただ、「安楽死」も「尊厳死」も、その人を苦しみから解放つことだ、そういう認識は共有されています。すっと消えていくような、穏やかな自然死を安楽死とは言わないでしょ。

望月 さすが。さすがっていうのも変ですけど。

神原 学生時代、生命倫理なんてサボってばかりいたんですけどね。

望月 私も法哲学は苦手でした。

神原 たとえば、ある人が「全身にがんが転移して余命いくばくもない。苦痛をやわらげるあらゆる方法を試したが、痛みは緩和せず、精神的にも肉体的にも限界だ」って、安楽死を望んだとします。この人の「死ぬ権利」を認めますか？

望月 どうでしょう？ ま、気持ちはわかりますね。

神原 じゃ、ある人が「歩くことができないうなら、もはや尊厳をもつて生きられない」って言って安楽死を望んだら、この人の「死ぬ権利」を認めますか？

望月 認めませんね。

神原 じゃ、ある人が「総入れ歯ではもはや／＼」

望月 認めるわけじゃないじゃないですか。

神原 それって、もしあなたが同じ状態になったら、死にたいって思うのかどうか、あなたの価値判断ですよ？ がんも歩けないのも総入れ歯も、その人にしかわからない、死にたくなくて当然だって思える理由があるかもしれないよな？

望月 理由の如何に関わらず、死のうと思うのは自由です。だからって、死ぬ権利を行使していいかどうかは別問題だと思います。神原 そういう状況なら死にたいって思っただけなら、と、いう、ある程度社会に共有された価値判断は、存在すると思います。不治の病に苦しむのは、本人のとっても周りの人にとっても不幸なことだ、みたいなのは、ま、みんなそう思いますよな。

望月 健康な方がいいに決まっています。

神原 先ほどのナチスの法案では本人の明確な意思に基づいて、医師が安楽死の処置を行うことは人道的である、と。

望月 人道的、ですか。

神原 はい。そして、不治の病に苦しむ本人が自分の意思を伝えられない場合、その人を死なせる決定は医師の判断によってなされるべきである、と、続きます。

望月 あなたもそうお考えなんですか？

神原 わかりません。ただ……。

望月 ただ？

神原 自分で決めた安楽死も、本人の意思がわからなくて、「死にたくなって当然だ、死なせてあげた方がその人のためだ」っていう他者の判断で行う安楽死も、いずれ「生きるに値しない命がある」という考え方と地続きなんじゃないかって思うんです。それの、どこまでが許されて、どこからが許されないのか……わかりません。こんなことなら、安藤先生の講義、サボらなきゃよかった。

神原 検事だったとき……。

望月 はい。

神原 あなたが起訴して死刑になった人はいいますか？

望月 いますよ。

神原 それってどんな感じですか？

望月 どんなんて……事前に連絡が来るわけじゃないですから。そのときは、新聞見て、ああ、執行されたんだなって。

神原 責任、感じました？

望月 いえ。当然の帰結ですから。

神原 (手錠を再びかけるように促しながら) あなたは、今日、私
がここで死刑になったら、私の死に責任を感じますか？

望月 どうでしょう？

正美、部屋に入らず二人を見ている。

神原 感じなくていいですよ。そんなのいちいち感じてたら、身が
持ちませんよ。

望月 でも……。

神原 年間、四十人以上の末期がん患者を看取ってきた人間のいう
ことです。間違いありません。

正美、お茶とお菓子を持ってくる。

正美 (望月へお茶をだして) どうぞ。

望月 おそれいります。

正美 (神原へお茶をだして) どうぞ。先生のお好きなマロングレ
ッセ、いっぱい買ってありますから、たくさん召し上がって
ださいね。

神原 ありがとうございます。

【SE】 鳩時計の鳩が3回鳴く。

望月 時間ずれてますね。

正美 何度修理しても直らなくて。

望月 ああ。

正美 今、二時二十分です。

【SE】 鳩時計の鳩が1回鳴く。

望月 青木さんたち、遅いですね。どちらに？

正美 ちよっと病院に。二時には戻るって言ってたんですけど。

神原 しのちゃん、具合、悪いんですか？

正美 いえ、カズちゃんの具合があんまり良くなくて。

神原 カズちゃんって、カズちゃん？

正美 ええ。

神原 カズちゃん生きてたんだ。

正美 はい。

神原 そう。

正美 でも、もう……。喉におっきな腫瘍が出来て、しばらく前から声も出なくなってる。

神原 ああ、そう。

正美 歩けないし、ご飯も食べられないし、もうおばあちゃんだから仕方ないんですけど。

望月 おいくつなんですか？

正美 十六歳です。

望月 ワンちゃん、ですか？

正美 ええ。

望月 ああ。

正美 妹がいる頃からずっと飼ってた。

望月 そうなんですか。

正美 三人で名前考えて、全然決まらなくてね。

神原 「ブッチャー」。(笑う)

正美 よく覚えてますね。

神原 だって、なんでブッチャー？

正美 なんか、小学校のときブッチャーってあだ名の子がいたんですよ。

神原 だからってブッチャーはないでしょ。

正美 ないない。先生は、なにがいいっておっしゃったんですけど？

神原 「チューイ」。

正美 なんてしたっけ？ それ。

神原 スターウォーズのチューバツカ。ハン・ソロが、チューイって呼ぶんだよ。

正美 マニアック過ぎませんか？

神原 そんなことないよ、常識だよ。

★正美 (笑って) そうだ、あのときもそんなこと言った。

★神原 (笑う)

正美 で、結局、カズちゃん。

神原 うん。

正美 カズちゃん、「私がいなくなっても、カズちゃんがいると寂しくないでしょ」って。

神原 ……。
望月 犬がいると癒されますよね。カズちゃん、犬種は？
正美 ポメラニアンです。
望月 WAOー！
正美 ワンちゃん、好きなんですか？
望月 ええ、ウチも飼ってます。写真見ます？
正美 ぜひ。

望月、携帯の画面を正美に見せる。

正美 わー！ かわいい！ 柴犬ですか？
望月 いえ、雑種です。保健所の里親譲渡会でもらってきて。
正美 そういうのホント大事ですよ。殺処分とかありえない。
望月 ええ。
正美 名前は？
望月 新之助です。
正美 新之助抱いてるの、お嬢さんですか？
望月 はい。
正美 似てらっしゃいますね。
望月 そうですか？
正美 目の感じとか、そっくり。
望月 似てるって言われると、すごくいやがるんですよ。
正美 (ちよっと笑って) 何年生ですか？
望月 高二なんですけど。
正美 ああ、しのちゃんとおんなじだ。こちらにご一緒に？
望月 いえ、旦那と横浜にいます。どうせ、すぐ受験ですから。
正美 お寂しくないですか？
望月 別に。向こうは向こうで楽しくやってるみたいで。

望月の携帯が鳴る。

望月 すみません。

望月、神原と正美の様子に変わりが無いのを目視しながら、携帯に出る。玄関の方へ。

★望月 (通話) 望月です。それが、執行員がまだイチマル八チサンで。そうです。八チサンです。え？ 本当ですか？ はい……はい……合浦公園の近くですか？ 三叉路？ はい……はい……あー……えー、それは、ちよつと……こちらも、代理でどうこうって話ではないですから。ええ……ですから、そうおっしゃられても……はい……はい……はい……じゃ、特別警備隊のヨンヨンは、ヨンヨンのままでお願いします……はい。ありがとうございます、よろしくお願いします。(切る)

★正美 先生、心配ありませんから。

神原 ……。

正美 サブちゃん、ゆうべわかってくれたんで。先生のこと死刑にしかたらって、カズちゃんは戻って来ない。もう、いいって。

神原 ほんとに？

正美 ええ、だから、減刑になったら／

望月、戻ってくる。

望月 桃田さん、合浦公園の近くの三叉路ってわかりますか？

正美 三叉路？ ローソンのところですか？

望月 ええ、それ。

正美 歩いて五、六分かな。

望月 なんか青木さんの車、事故っちゃったみたいで。

正美 えっ！

望月 ご心配なく。お二人ともご無事だそうです。

正美 事故っていったい……。

望月 詳しいことはわからないんですけど、コンビニの駐車場で接触事故があったみたいです。

正美 あそこ、ショートカットできるんですよ。

望月 ああ。

正美、立ち上がる。

正美 迎えに行ってきます。

望月 あ、でも、ここにいて頂いた方が。

望月の携帯が鳴る。

望月 すみません。

望月、携帯に出る。玄関の方へ。

望月 (通話) 望月です。はい……はい、代わってください。……
望月と申します。はい、青森拘置所で保安課長をしております望月です。……は？ 本人ですが。はい。女ですが、それが何か？
……はい……はい……いえ、それはちよつと……もちろん警察には警察の立場があるのはわかります……ですから、電話でそうおっしゃられても……こちらでも人命に関わる問題ですので。

正美、望月が携帯で話し始めるのを見て、自分も携帯を取り出してかけ始める。コールが続く。留守電になる。

正美 (発信音を受けて) しのちゃん、おばちゃんにすぐ電話頂戴。待ってるから。

正美、続けて、電話をかける。コールが続く。留守電になる。

正美 (発信音を受けて) サブちゃん、正美です。電話ください。

電話をきる。正美、座っている神原を見る。

正美 随分落ち着いてらっしゃるんですね。

神原 そうかな。

正美 ま、いいですけど。

神原 だって、けがはないんでしょう？

正美 いいです。

望月 あ！ もしもし？ もしもし？ (望月の電話の相手は電話を

切ったらしい) ったく、もう！

しの (声だけ) ただいま。

正美 しのちゃん？

正美、急いで玄関へ向かう。

しの (声だけ) ただいま。

正美 (声だけ) 大丈夫？

しの (声だけ) 大丈夫。

正美 (声だけ) 病院行かなくて平気なの？

しの (声だけ) 全然平気。

しの、正美、部屋に入ってくる。

しの こんにちは。

望月 こんにちは。

しの (神原を見て) この人？ カズちゃんくれた人って。

正美 ええ。

しの こんにちは。

神原 こんにちは。

しの カズちゃん、死んじゃいました。

神原 ……。

しの 会いたかったですか？

神原 うん。

しの 残念でした。もうちよつとだったのに。

正美 先生がいらっしやる二時間くらい前に吐血して。

しの 今田先生が、「カズちゃんは天寿を全うした」って言ってま

した。

神原 ポメラニアンで十六歳なら、そうだね。

しの でも、安楽死でも天寿を全うしたって言えるんですか？

神原 ……。

望月 しのさん。すみませんが、ご本人であることを証明する身分

証明書／

正美 しのに間違いありませんよ。

望月 規則ですから。学生証お持ちですよね？

しの、学生証を望月に渡す。望月、確認する。

望月 ありがとうございます。

正美 おとうさんは？

しの 警察の人とお話してた。もう少しかかるんじゃないかな。
正美 そう。

しの 何があっても来るって。

望月 ああ、じゃ、今のうちにお二階の部屋、見せていただいてもいいですか？

正美 え？

望月 実施決定の場合には、お部屋を提供して頂かなくてはなりませんので。

正美 あ、はい。

望月 中止の場合は使用しませんから。一応、念のため。

正美 ……はい。

望月 お願いします。

望月、行こうとして、神原とつないでいるひもに気づく。

神原 私もですか？

望月 そうですね……しのさん、見張っててください。

望月、ひもをはずして、しのに渡す。

しの え、私？

望月 ええ。

しの でも……。

望月 大丈夫ですよ。さっきも、やたらガタイのいい人、すぐ駐車場に来たでしょ？

しの ええ。

望月 特別警備ががちに固めますから、どうせ逃げても無駄なんです。正美さんは私と一緒に。

正美 はい。

しの ……。

正美、望月、階段を昇って二階へ。

正美 カズちゃんの部屋そのままにしています。

望月 ワンちゃんのこと？

正美 いえ、妹の。

望月 ああ。

間。

【SE】 鳩時計の鳩が1回鳴く。

しの 時間に関係なく変なときに勝手に鳴くの。鳩がぽっぽって鳴くと、カズちゃんがワンワンって吠えて、ぽっぽ、ワンワン、ぽっぽ、ワンワンって、まるでおしゃべりしてるみたいで。あ、カズちゃん、もういないんだった。

神原 ……。

しの この鳩時計、あなたのプレゼントなんでしょ？ おかあさんにあげたの？ おばちゃんにあげたの？

神原 二人にあげた。

しの なんで？

神原 誕生日、一緒だから。

しの そういうことするからダメなんじゃないの？

神原 そう？

しの ダメに決まってるじゃん。だから、おばちゃん、おかあさんのこと嫌いになっちゃったんだよ。

神原 マサちゃん、カズちゃんのこと嫌いだったの？

しの 知らなかった？

神原 ……。

しの おばちゃんが大切にしている物は、みんな、おかあさんが奪っちゃうんだって。

神原 ……。

しの ねえ、死刑にならなかつたら、この家に来る？

神原 さあ。

しの おばちゃんと結婚しないの？

神原 たぶん。

しの だって、大阪にいた頃、約束したんでしょ？

神原 約束なんかしてないよ。

しの そうなの？ おばちゃん、ズーっと待ってるのに。

神原 ……。

しの おばちゃん、身元引受人になるって、すっごいはりきった。おばちゃんと、あなたと、しのと三人で、ここで新しい家庭をつくるんだって。

神原 それはちよっと難しいんじゃないかな。

しの おばちゃんのこと、嫌いなもの？

神原 そういうことじゃなくて……第一、しのちゃんにはおとうさんがいるでしょ？

しの (笑って) 知ってるくせに。

神原 ……。

しの おとうさん、おかあさんのこと、今でも愛してるから、自分の子供じゃなくても私のこと大事みたい。しのが頼むと、なんでも買ってくれるの。

神原 今日のこと、なんか言ってた？

しの 絶対死刑にしてやるって。

神原 ……。

しの 頼んでみようか？ あなたのことに死刑にしないでって。

神原 うんって言わないんじゃないかな。

しの そうかなあ。

神原 ……。

しの ねえ、死刑になるより、おばちゃんと結婚する方がよくない？

い？ 獄中結婚とかどう？ ちよっとロマンチックな感じしない

？

神原 ……。

しの 別に一緒に暮らさなくてもいいと思うけどな。

一美、ゆっくりと階段から降りてきて、二人を見ている。神原としのには一美は見えない。

しの 私、おかあさんに似てる？

神原 うん。

しの ふーん。

神原 いやなの？

しの いやっていうわけじゃないけど。

しの、神原に近づく。

しの じゃ、おばちゃんと私、どっちがおかあさんに似てる？
神原 ……。

しの おばちゃん、自分の顔が嫌いなんだって。おかあさんとおんなじ顔だから。ってことはさ、しのの顔も嫌いってことになっちゃうよね？ どう思う？

神原 ……。

(明かりが変わる)

【SE】 鳩時計の鳩が十二回泣く。犬が呼応するよう
に鳴く。音がうずまく。

三郎、急いで入ってくる。一美を認めて驚く、

三郎 カズちゃん！

一美は答えない。

(明かりが戻る。)

正美 サブちゃん、大丈夫？

そこにいるのは、正美である。

三郎 ……。

しの おとうさん、血、出てる。

三郎 出でない。

正美 何言ってるの。出てるじゃない。今、消毒液持って／

三郎 出でないってば！

正美 ……サブちゃん。

三郎、神原を睨みつける。

三郎 医者ってやつは、どいつもこいつも……呼吸困難で苦しんでますって、そんなの見りゃわかるよ。肺に転移して酸素が入って
いかない？ 馬鹿野郎、なんとかして欲しいから、病院に来て
んだろーが。手術する体力なんか残ってないって、体力ねーのは

おめーだろ。カズちゃんはがんばってんだよ。力ふり絞って、がんばって生きてんだよ。もう絶対治らないだと？ ふざけんな。絶対ってなんだよ、絶対って。お前は絶対間違わねーのかよ。間違うだろ？ 神様じゃないんだから間違うだろ。じゃ、絶対なんて言うなよ。頼むからさあ、頼むから絶対治らないなんて言うなよ。痛みを和らげる方法はありませんとか言うなよ。安楽死させてあげるのがカズちゃんのためとか言うなよ。お願いだから、元気なカズちゃんに戻してくれよ。俺が手術できるんならとっくにやってるよ。おめーの仕事だろ。だから助けてくれって頼んでんだよ。俺だって苦しんでるカズちゃんなんか見たくないよ。見たくないんだよ。ホントは見たくないんだよ。

……点滴で麻酔したら、あんなに苦しそうだったカズちゃんの呼吸がゆっくり止まってさ。今田の野郎、注射器取り出して、これはペントバルビタールという鎮静剤です、心臓は動いているので、今から心臓を止めますって。名前なんか聞いてねーよ。知らねーよ、そんな薬。ペントバルビタール。どうすんだよ、名前覚えちまったじゃねーかよ。注射なんかすんなよ、カズちゃん……カズちゃん……。

三郎、泣いている。

しの、絆創膏を三郎の額に貼る。

三郎 ……ありがとう。

望月、二階から降りてくる。

正美 カズちゃん、今どこ？

三郎 車。

正美 置いてきたの？

三郎 常楽寺の和尚様（おしよさま）がすぐ連れて来いって。焼き場も葬式も全部まかせろって。

正美 でも、

三郎 ちゃちゃっと片づけてさっさと行こう。

正美 そういうわけにはいかないでしょう。

望月 青木さん、お待ちしておりました。

三郎 ああ。この度はどうも。

望月 (名刺を出しながら) 青森拘置所で保安課長をしております
望月と申します。電話で、いろいろ……。……。

三郎 大変お世話になっております。

望月、三郎、名刺交換する。

三郎 すぐ、終わりますかね？

望月 は？

三郎 このあと、お寺に行かなきゃいけないんですよ。カズちゃん
は大事な家族ですからね。ちゃんとお経あげてもらって、ちゃん
と送ってやらないと。

妻が亡くなったとき、カズちゃん、ちゃんとソレわかってて。
妻の部屋の隅に、三日間飲まず食わずでうずくまってましてね、
四日目に水をペろっとなめたんです。そのとき、妻の魂がカズち
ゃんに宿ったんだって、私、わかつちやつたんですよ。

望月 あの、身分証明書を拝見できますか？

三郎 今、名刺渡したでしょ？

望月 顔写真付きの。

三郎 青木ですよ。正真正銘、青森ほたて魚卵水産加工株式会社代
表取締役社長、青木三郎、五十三歳です。

望月 規則ですから。

三郎 規則？

望月 はい。規則ですから。

三郎、免許証を出して望月に渡す。望月、見て返す。

望月 ありがとうございます。

三郎 じゃ、ちやつちやつとお願ひします。

望月 みなさん、どうぞ、お座りください。

全員、座る。

望月 それでは、死刑員制度における受刑者神原和仁の最終面談を
始めます。

望月、礼をする。皆、礼を返す。

望月 被害者・青木一美さんのご主人である青木三郎さん、お姉さまの桃田正美さん、お二人の意思を確認させて頂きます。なお、被害者のお嬢さんの青木しのさんが傍聴されます。ご了承ください。

(資料を見ながら) すでに、他の被害者・佐久間秀子さん、田島健二さん、石井明さんのご遺族からは、「死刑執行辞退届」が提出されています。

三郎 私は／

望月 ちょっとお待ちください。まず、これを。

望月、全員にパンフレットを配る。

三郎 なんですか？

望月 死刑員制度のパンフレットです。

三郎 パンフレット！

望月 きちんと理解した上で、ご判断いただかないと。

三郎 理解してますよ。十分過ぎるくらい。

望月 規則／

三郎 規則なんですよね、はいはい。

望月 読んで頂けますか？

三郎 読みますか？

望月 お願いします。

三郎 「死刑員制度ってなに？」 死刑員制度とは死刑執行において当該事件の被害者の遺族が執行を行う司法制度のことです。これにより被害者家族のみなさんの応報感情に応えることが出来るようになりました。

望月 諸注意の部分、正美さん、読んでください。

正美 どこ……。

望月 四角い箱の中です。

正美 ①執行にあたっては出来るだけ刑務官の手を借りず、皆さんの手で行ってください。②死刑執行員が執行の権利を放棄した場合、受刑者は自動的に無期懲役となります。あの、これって減刑にもできるんですよね？

望月 はい、身元引受人からの申請があれば。

正美 書類とか／

望月 それは後ほど。

正美 はい。

望月 続きお願いします。

正美 ③死刑執行員が特に強く希望した場合、著しく苦痛を伴うモノでない限り、絞首刑以外の刑罰が認められます。④死刑執行員が複数いる場合はできるだけ作業を平等に分担してください。⑤執行に関する判断は、死刑執行員が民主的に決めてください。

望月 はい、ありがとうございます。なにか質問はありますか？

しの (手をあげて) はい。

望月 あ。

しの ダメですか？

望月 ……どうぞ。

しの 「民主的に決める」ってどういう意味ですか？

望月 民主主義の精神に沿って決めるということですよ。

しの 民主主義の精神？

望月 デモクラシーですね。

しの デモクラシー？

望月 人民が主権を持って／

三郎 多数決ってことだ。

正美 そんな乱暴な。

三郎 だって、そうでしょ。ねえ。

望月 ま、そうですね。

正美 私とサブちゃんの意見が割れたらどうするんですか？

望月 そのときは話し合っていただけましようか。民主的に。

三郎 民主的にね。はいはい。

しの あと、③番なんですか？

望月 はい。

しの 「絞首刑」ってなんですか？

三郎 縛り首のことだ。

望月 縛り首とはちよっと違いますね。江戸時代の縛り首は、縄の端っこを持った二人の人間が縄をねじって絞めるんです。

しの 痛っ！

三郎 同じでしょ？ ロープで首絞めるんだったら。

望月 ロープは使いますが、今の絞首刑は窒息死じゃなくて縊死ですから。

しの イシ？

望月 糸偏の「くびる」っていう字に、「死ぬ」の「死」で／
しの書けない。

望月 「くびれ」です。「ウエスト」のくびれの。

三郎 書けなくていいよ。

望月 縛り首じゃなくて、吊るし首ですね。自分の体重と重力で下に引つ張られて、左右の頸動脈と椎骨動脈（ついこつ）が圧迫されます。

三郎 椎骨動脈？

神原 脳に酸素や栄養を送る血管です。（首を指して）この辺にある。

望月 ありがとうございます。で、脳に血液がいなくなって、脳死。最終的に心臓も停止します。

しの 痛くないんですか？

三郎 痛くなくちゃ困るよ。刑罰なんだから、苦しんでもらわないと。

正美 そんな。

望月 死刑というのは「死」そのものが刑であって、拷問とは違います。世界で最も死刑の多い中国や北朝鮮では頭を撃つ銃殺刑が行われていますが、これは確実に即死するんで、苦痛がないと言われています。

三郎 苦痛ないの？

望月 死んだ人には確認できないんで、本当かどうかわかりませんけど。

三郎 でも、どうせ、日本じゃ無理なんですよ？

望月 そうですね。

三郎 じゃ、ロープでいいですよ。ロープをお願いします。

正美 サブちゃん、まだ決まったわけじゃないんだから。

三郎 もう散々話し合ったよね。

正美 サブちゃん、ゆうべ、言ったじゃない。先生を殺したからってカズちゃんが戻ってくる訳じゃないって。

三郎 言ってない。

正美 言ったでしょ。

三郎 言ってないって。

正美 なにそれ。私はいやです。先生を死刑になんかささせません。

三郎、大きなため息をつく。

正美 だいたい、なんで日本は死刑が許されてるんですか？ ヨーロッパとかカナダとか、先進国では死刑は廃止されてますよね？

望月 「絞首刑は憲法36条にいう残虐な刑罰ではない」という最高裁の確定判決が出ていますので。

正美 野蠻ですよ。

望月 ええ、まあ、いろいろな意見がありますね。

正美 いまどきおかしくありません？

三郎 アメリカは、けっこう死刑にしているらしいよ。

正美 今、アメリカは関係ないでしょ。

三郎 先進国とか言うからさ。

正美 だからなに？

三郎 トランプになってから、ばんばん殺してるって。

正美 だからなに！

三郎 この前テレビでやってたもの。あ、しの、ウチで晩飯食ったとき、一緒に観たよな？

しの 観た。

正美 しのちゃんに変なもの観せないですよ。

三郎 変なものじゃないよ。Eテレのドキュメンタリーだよ。なっ！

しの うん。死刑がオッケーかどうかは、州によって違うって。テキサスがダントツで、人種差別とかも関係するんだって。

三郎 ためになるもん観せてるだろ？

しの ニューヨークには死刑がない。

三郎 そうそう。

しの 昔は電気椅子だったけど、今はほとんど薬が使われるとか。

三郎 そうそう。

しの まず、意識を失わせる薬を注射をして、それから、呼吸を止める薬を注射をして、最後に心臓を止める薬を注射をする。

三郎 そうそう。

しの なんか、薬が手に入らなくて、動物用の薬を使ってもめたってとかってという話もあったね。

三郎 ……ペントバルビタール。今田の野郎、同じ薬でカズちゃんを殺しやがった。

神原 あなたが頼まなければ、その今田という医者も注射していません。

三郎 なんだと！

三郎、神原の胸ぐらをつかむ。

正美 (青木を止めようと) サブちゃん！
望月 離しなさい！

三郎、殴る直前に止まる。

望月 青木さん！ 暴力行為が行われた場合、執行員の資格は剥奪
されますよ。

三郎、神原をにらみつけ、そして、離す。

三郎 こいつを今すぐ死刑にしてください。

正美 ダメです！

三郎 マサちゃん、忘れたのか？ こいつ、カズちゃんを殺したんだぞ。

正美 あれは殺人じゃありません。

三郎 判決とっくに出てるだろ。

正美 納得してませんから。

三郎 頼むから蒸し返さないでよ。もう終わりにしようよ。
正美 ……。

三郎 マサちゃんはいいつにずーっと騙されてる。

正美 騙されてなんかいません。

三郎 騙されてるでしょ。大阪でマサちゃん捨てて、教授の娘と結婚したんでしょ？ しかも、他にも女いたっていうじゃない。結局全部精算するはめになって、青森まで逃げて来た男だよ。いい加減目させませ。

正美 やめて、しのちゃんもいるのに。

三郎 聞かれると困るか？ 全部事実だろ。だいたい、追っかけてくるマサちゃんもマサちゃんだ。

正美 そんなの私の勝手です。

三郎 あっちの人間関係も病院でのキャリアも、全部捨てて。

正美 妹がこっちに嫁いでるんだもの。

三郎 だからってさ。

正美 別にサブちゃんに迷惑かけたわけじゃないし。

三郎 かけてるよ。なんで、カズちゃんにこんなやつ紹介したのよ。

正美 それはカズちゃんが乳がんになったからでしょ？

三郎 医者なんかいくらでもいるべさ。

正美 近くに名医がいたら紹介するでしょ？

三郎 「ガンになったら是非かかりたい日本の名医・百人」様ですからね。手術も速い、手も早い。

正美 ちよつと。

三郎 しかも、がんは治らない。

正美 転移したのは先生のせいじゃないでしょ。

三郎 ああ。

正美 八つ当たりしないでよ。

三郎 八つ当たりじゃねー。

正美 じゃ、何よ。

三郎 こいつは嘘つきだ。俺はこいつが人として許せねーんだ。マサちゃんだって、あときは怒り狂ってたべさ。

正美 ……。

望月 あのととき？

三郎 記事が出たとき／

正美 サブちゃん。

三郎 全部話して、今日、決着をつける。

正美 しのちゃん、ちよつと上に行つてなさい。

三郎 いや、ここにいなさい。

正美 だって／

三郎 したのはもう大人だ。

正美 ……。

三郎 カズちゃんの一週忌が過ぎた頃、高橋とかいうフリーライターの女が訪ねてきた。亡くなったときの話を聞きたいって。

「ターミナル・ケアの最先端―自宅での看取り」っていうタイトルで、記事を書くからって。俺、なんでも答えたよ。少しでも、同じように闘病してる人たちの役に立てばって思つてさ。褒めだよ、こいつのこと。いい先生だって。自宅で最期を迎えられて、妻も感謝してると思うって。

しばらくして、病院が記者会見して、こいつが逮捕された。掲載された記事はタイトルが違つた。「ある医師の告白―純愛、掲

その看取りのとき」だとさ。嫉妬した夫が無理やり退院させて、家に連れ帰ったんだとさ。痛みの緩和ケアを続けるために、医師は夫を説得し、家に通うようになった。患者は医師の腕の中で眠るように息を引き取った。そのときその瞬間から、医師の中で延命治療に対する何かが変わった。いたずらに延命処置を施すことに大きな疑問を抱き、延命処置は即座に中止、ときには自殺幫助ギリスレの処置を積極的に行うその姿は、高齢化社会の医療のあり方に多大なる課題を提示している。(笑い出す)「ある医師の告白―純愛、その看取りのとき」純愛? なんだよ、それ。韓流ドラマか?

正美 在宅お願いしたのは、確かに私たちだから。

三郎 ああ、頼んだよ。「病院もお忙しいのにわざわざ家まで通ってくださって、本当にありがとうございます」って、お礼まで言ってる。ホントは俺だって知ってたよ。俺さ、カズちゃんが最期にこいつと一緒にいたいなら、いさせてやろうって思ったんだよ。それが最期の望みなら、かなえてやろうって思ったんだよ。カズちゃん、痩せちゃって、息するのも苦しそうで、それでも意識があった頃はこいつの顔見るとニコって笑って……。

正美 カズちゃん、ホント苦しそうで、私 見てられなかった。

三郎 だからって、マサちゃんは勝手に呼吸器はずしたり、注射したりしねーだろ。

正美 それはそうだけど。やっぱり、まだ意識がはっきりしてたときに、ちゃんと聞いておけば良かったんだよ。胃瘻による栄養補給はして欲しいのか、して欲しくないのか、鼻チューブならどうなのか、気管切開するのか、しないのか。

三郎 聞けねーよ、そんなこと。

正美 どうして?

三郎 そんなこと聞いたら、カズちゃん、自分が死んじゃうってわかつちやうでしょ?

正美 わかってたと思うけど。

三郎 じゃ、なんでマサちゃんは聞かなかったんだよ。

正美 それは……。

三郎 看護師なんだからさ、マサちゃんが聞いてくれればよかったじゃない。

正美 こっからここまでが看護師なんて、そんなパキッと線引けないよ。

三郎 本人の意思確認ができなかったら、家族に聞くのが当然でしょ？ こいつは、なんで俺に聞かなかったんだよ？ なんの権利があつて勝手に判断したんだよ？ そこでしょ？ こいつが有罪になつた理由は。俺はさ、カズちゃんとずーっと一緒にいたかつたの。人工呼吸器でもなんでもいいから、ずーっと生きてて欲しかったの。

在宅で療養しようって相談したとき、カズちゃん、言ったんだよ。サブちゃんとのと三人で、この家でずーっと一緒に暮らさうねって。しのはいつか嫁に行くだろって言ったたら、お嫁になんか出さない。三人でずーっと一緒にいようねって。

正美 ずーっとって言ったって。

三郎 ずーっとはずーっとだよ。永遠にだよ。foreverだよ。

正美 そんな夢みたいな話、意思表示じゃないでしょ。

三郎 俺は殺してくれなんて頼んでねー。こいつが勝手にやったんだ。それが罪に問われるってわかつた途端に、苦しんでいる姿を見ていられなかつたとか抜かして……純愛が聞いてあきれ。この女つたらしの嘘つき根性は死んでも治らねー。

しのおとうさん。

三郎 なんだ？

しの 純愛ってなに？

三郎 純愛は純な愛だよ。

しの プラトニック・ラブってこと？

三郎 ああ。

しの じゃ、この人、私の本当のおとうさんじゃないの？

神原 ……。

三郎 何度も言ってるだろ。しのおとうさんはおとうさんだよ。

しの それはそれとして。

正美 しのちゃん。

しの この人とおかあさんがセックスしたことないんだつたら、私のおとうさんは誰なんだろう？ 今までDNA鑑定とかしなかつたのは、おとうさんが誰かわかつてるからなんだと思つてた。セックスしない間男なんて、いないと思うんだけどな。

間。

三郎 ……死刑だ。

望月 青木さん。

三郎 さっさと死刑にしてください。

正美 私はあくまでも死刑には反対です。執行は辞退します。

望月 困りましたね。あくまでも民主的に議論を尽くし、執行する
のか、辞退するのか結論を出して頂かないといけません。

三郎 どうすりゃいいのよ。俺は辞退なんか絶対しないよ。

正美 私は断固辞退します。

望月 わかりました。桃田正美さんは死刑執行を辞退する。青木三
郎さんは辞退しない。それでよろしいですか？

三郎 だから、さっきからそう言ってるだろ。

望月 では、辞退する人は死刑執行しない、辞退しない人は死刑
執行する。ということになります。

★正美 え？

★三郎 え？

短い間。

☆三郎 なるほど。実に民主的だ。

☆正美 あかん、そんなの。あかん。あかん。あかん。

三郎 民主的ってそういうことだよな？ それぞれの 意見が民主
的に尊重される。じゃ、決定！

正美 そんなのありですか？

望月 ありっていうか、これが正しいです。

正美 そんな……。

三郎 だいぶかかっちゃいましたね。ちゃちゃっとお願います
よ。早くお寺行かないと。

望月 では、死刑員制度における神原和仁の死刑執行は、桃田正美
さんが辞退されましたので、青木三郎さんお一人に執行してい
た
だきます。

望月、カバンからロープを取り出し、ちやぶ台の上に
置く。

望月 だんどりを確認させて頂きます。

三郎 はい。

望月 先ほど見せていただいた、二階の一美さんのお部屋で執行い

たします。ドレッサーの椅子もお借りしたいんですが、問題ありませんか？

三郎 どうぞどうぞ。

望月 このロープを梁にかけるセッティングまで、私がやります。あとは執行人である青木三郎さんをお願いいたします。保安員は直接関与してはいけないことになってるものですから。

三郎 なんでもやりますよ。

望月 目隠しはこの布を使ってください。こちらが足を縛るロープ、こちらが梁にかけるロープです。

三郎、目隠し用の布とロープを手取る。

望月 あ、二階に行つてから。ここで先にしちゃうと階段危ないですから。

三郎 危ない？

望月 ころんで怪我するかもしれないでしょ？

三郎 それ、なんか問題あるんですか？ どうせ死んじゃうのに？

望月 傷跡があると、執行人が拷問を行なったのではないかという嫌疑がかけられる可能性があります。

三郎 あらら。そりゃ、困りますわあ。

望月 執行するお部屋に入つてから目隠しをして、足を縛つてください。

三郎 はい。

望月 そのあと、ロープを首にかけてください。

三郎 えーっと、目隠しして、足を縛つてから、椅子に昇つて、首にロープをかけるってことですか？ 先に足縛っちゃうと、椅子に昇れないんじゃないですか？

望月 おっしゃる通りですね。目隠しをして、椅子に昇つてから、足を／

正美 あの！

三郎 なに？ もう／

正美 辞退しません！ 死刑執行辞退届を取り下げます！

三郎 マサちゃん？

望月 桃田さんも執行されるといふことですか？

正美 はい。

望月 本当によろしいんですか？

正美 はい。その代わり、執行方法、変えてください。たしか、執行員には執行方法を選ぶ権利がありましたよね？

望月 はい。(パンフレットを見て) ③番ですね。「死刑執行員が特に強く希望した場合、著しく苦痛を伴うモノでない限り、絞首刑以外の刑罰が認められます。」

正美 サブちゃん、いいよね？

三郎 死刑にできるなら、そりやなんでもいいけどさ。

望月 具体的には何を希望されるんでしょうか？

正美 薬物でお願いします。

三郎 注射？

望月 薬殺刑ですね。

正美 はい。神原先生が最期にカズちゃんに投与したセルシンとミオブロックを、私が注射します。

望月 大変申し訳ないんですけど、それは用意してなくて。

正美 ああ、残念。やっぱ、そうですね。

三郎 じゃ、ロープでいいだろ。ロープでいきましょう。

正美 ロープはイヤです。

三郎 イヤだったってさ。

正美 ロープは執行員である私が断固反対します。

望月 ああ。

正美 じゃ、延期ですかね？

三郎 延期？ 勘弁してくれよ。

正美 だって、薬がないなら仕方ないじゃない。

三郎 マサちゃん、時間稼ぎしようだったって無駄だよ。どうせ死ぬんだから。

望月 セルシン、ミオブロックはご用意できてなかったんですが、代わりにこちらをお持ちしています。

望月、カバンから、アンプルや注射器の入った容器を取り出し、ちゃぶ台の上にのせる。

三郎 なんですか？

望月 ペントバルビタールです。

正美 だって、それ、動物の安楽死用鎮静剤でしょ？

望月 別に動物用とか決まってるわけじゃないんですよ。鎮静剤は鎮静剤ですから。先ほどもちよっとお話に出ていましたけど、ア

アメリカでは、十四の州の死刑執行の際、ペントバルビタールが使用されてるんです。

正美 それ、日本と関係あるんですか！

望月 EUは加盟国の製薬会社に、薬殺刑のための輸出や販売を禁止してるんです。死刑も拷問に含まれるって定義しているそう。それで世界的に、ペントバルビタールが主流になってきてるんです。

三郎 主流、いいねえ。じゃ、ペントバルビタールで。マサちゃん、文句ないよね？

正美 ……。

望月 それでは、進めます。パンフレット7ページです。青木さんお願いします。

三郎 読めばいいんですね。はいはい。受刑者の権利。①受刑者に食事をさせましょう。②希望があればききましょう。

望月 ありがとうございます。なにかありますか？

神原 ……。

望月 特になければ／

正美 神原先生！ なにかおっしゃってください。お願い。

三郎 時間のかかるものはやめてよね。

正美 サブちゃん！

三郎 マサちゃん、一晩煮込んだ牛すじカレーとか言い出しかねないからさ。

正美 だって、一晩煮込まないとおいしくできないんだから。

三郎 ほら。

正美 だって、

神原 いえ……。

正美 おいしいのよ。

神原 ……。

正美 すごくおいしいの……。

神原 ……。

望月 牛すじカレー、召し上がりますか？

神原 いえ……じゃ、コーヒーを一杯お願いできますか？

正美 そんなでいいんですか？

神原 うん。マサちゃんのいれてくれたコーヒーが飲みたいんだ。

正美 ……はい。

望月 じゃ、お願いします。

正美、台所へ。

三郎 インスタントでいいからねー。

間。

三郎 こいつの分だけでいいからねー。

間。

三郎 俺はいらないよー。

間。

三郎 すみません、ちょっと行ってきます。

三郎も台所へ。

【S E】 鳩時計の鳩が1回鳴く。

望月、鳩時計を見る。

間。

しの、立ち上がって台所へ行こうとする。

神原 しのちゃん。

しの、立ち止まる。

神原 学校、どう？

しの 別に。

神原 二年生だよね？

しの はい。

神原 部活とかやってるの？

しの ……。

望月 将棋強いんですって？

しの 別に強くないです。

望月 そう。将棋部とかじゃないんだ。

しの 一年のときは音楽部だったんですけど、今は特に……。

神原 音楽部ってなにやるの？

しの 合唱。

神原 ああ。

しの 軽音とか、吹奏楽部とかは他にあって。そっちは中学校のと
きから楽器やってる人が行く感じで。

神原 そっか。

間。

望月 うちの娘はダンスやってるの。しのさんとおんなじ高二。

しの ダンス部とかあるんですか？

望月 ええ。

しの どの高校ですか？

望月 聖白百合女学院高校。

しの ……。

望月 横浜なの。神奈川県。私、単身赴任でこっちに来てて。

しの びっくりしちゃった。青森にそんなのあったっけかって。

望月 聖白百合女学院大学って聞いたことある？

しの たぶん。

望月 そのこの付属なの。中学からそこで。

しの いいなあ。そのまんま大学行けちゃうんですよね？

望月 枠はあるんだけどね。本人は受験するって。

しの わざわざ？

望月 そう。

しの 信じらんない。

望月 なんか共学に行きたいみたい。

しの えーっ。

望月 予備校の夏期講習が楽しかったんですって。

しの だからって。

望月 しのさんの高校は共学？

しの 市内の高校は全部共学です。

望月 そう。

神原 卒業したらどうするの？

しの ……。

神原 受験？ 就職？

しの まだわからないです。

神原 考え中？

しの 看護に進もうと思ってたんですけど……。

神原 うん。

しの よくわからなくなっちゃって。

神原 マサちゃんに相談した？

しの いえ。

神原 相談すればいいのに。

しの 何言うかわかってるから。

神原 なんて言うの？

しの 手に職つけなさいって。

神原 ああ。

しの 一人で生きていくのに看護師はいい仕事だって。

神原 ああ。

しの お医者さんになりたいって思ったこともあったんだけど、そんなに勉強できないから。

神原 誰でもなれるよ。

しの いやいや。

神原 私だってなれたんだから。

しの いやいや。現実見ないと。

神原 そう？

しの それに、どっちかっていうと、なんかもう、人の命とかに関わりたくないなって思っちゃって。

神原 そう？

しの 病院に勤めて、人が病気になったり死んだりするの、毎日見るってなんかしんどい。

神原 そっか。

しの うん。

神原 でもさ、病院じゃなくても人って死ぬじゃない。毎日。どっかで。看護師になるうがなるまいが、人の死に関わらないで生きていくことはできないと思うよ。

しの そうかな。

神原 病気だったり、事故だったり、老衰だったり、いろんな理由で人は必ず死ぬ。覚悟してようが、してなかるうが、死は必ず訪

れる。理不尽だって怒ってもどうにもならない。生まれたら、最期は、みんな必ず死ぬんだ。
しのま、そうなんだけど。

正美が一つ、三郎が五つ、コーヒーを持ってくる。

正美 お待たせしました。

望月 あれ、結局、人数分持ってきてくださったんですか？

三郎（望月に）どうぞ。マサちゃんが、全員分ネルドリップで入れるってきかないから、私がコーヒーメーカーでガッツとね。
（しのこ）はい。

しの、黙ってカップを受け取る。

三郎、コーヒーを飲む。

正美 どうぞ。

神原 ありがとう。

神原、コーヒーの香りをゆっくり嗅ぐ。そして、一口飲む。さらに香りを楽しみ、もう一口飲む。

神原 夜勤のとき、マサちゃんのいれてくれるコーヒーを飲むのが楽しみだったなあ。

正美 神原先生のマグカップ、ナースステーションにキープしてましたもんね。

神原 お菓子、いつつもいっぱいあって。

正美 退院する患者さん、必ず持っていていらっしやるから。受け取れませんって言っても、置いてっちゃって。

神原、コーヒーを二口飲む。

神原 ごちそうさま。おいしかった。

正美 え、もういいんですか？

神原 おいしかった。

正美 マロングラッセも。ね。全然召し上がってないじゃないですか。

神原 ありがとう。もう十分。

望月 よろしいんですか？

神原 はい。

望月 では、パンフレット8ページ。青木さん、お願いします。

三郎 拘置所など専門の場所以外の執行では、次のことに注意しましょう。①執行の手順は刑務官の指示に従ってください。②罵倒する、つばを吐きかけるなど、受刑者を侮辱する行為は嚴重に謹んでください。ご心配なく。大丈夫です。

望月 ありがとうございます。では、みなさんで賛美歌を／

神原 私は、神様は信じてませんので。

正美、いきなり土下座する。

正美 先生、ごめんなさい。私、本当は先生を助けられたのに……
ごめんなさい。ごめんなさい。

神原 マサちゃん。もういいよ。

正美 違うんです。私、カズちゃんから頼まれた手紙、燃やしちゃったんです。カズちゃんの退院の日、先生、オペで、お見送りにいらっしやらなかつたじゃないですか？ どうせ往診するから、すぐに会えるからって。病院出るとき、カズちゃん、「これ、あとで神原先生に渡しといて」って。白い、このくらの、小さな封筒で。宛名もなんにも書いてなくて。カズちゃん、「渡しといて」ってニコって笑って。私、なんか無性に腹が立って、当たり前前みたいに「渡しといて」って。サブちゃんいるのに、サブちゃんあんなに一所懸命看病してるのに、神原先生が恋人なのが当たり前前みたいな顔して。ずっと昔から自分の恋人だったみたい。な顔して。そりゃあ、カズちゃん来年はもういないんだから、健康な私と違うんだから、残りの時間を大切に過ごさせてあげなきゃってわかってるんだけど、なんか急にカズちゃんが許せなくなっちゃって、「渡しといて」って頼まれてる自分が惨めになっちゃって、気がついたら、焼却炉に封筒投げ込んだ。

燃やしちゃってから、すごく後悔して、カズちゃんに謝ろうって思ったんですけど、なかなか言い出せなくて。カズちゃんも何も聞かないですよ。往診にいらした先生とも普通に話してるから、たいした手紙じゃなかったのかなって、ちよっと安心して、そうこうしてるうちにカズちゃん、意識なくなっちゃって、私も

手紙のことそのままにしちゃって。

裁判のとき、延命治療の中止に関する本人の意思確認が論点になって、エンディングノートとか日記とか手紙とか残してないかって話になって、あの手紙のことを思い出しました。カズちゃん、もしかして、あの手紙で、延命治療しないでねって神原先生に頼んでたのかもしれない。もしそうだったら、神原先生は、本人の意思に沿って医療行為を行ったただけだ、無罪だ。

でも、読んでないからわからないですよ、何が書いてあったのか。燃やす前に読めば良かった。いや、燃やしちゃいけないかったんだ。渡してあげれば良かったんだ。カズちゃんが先生に伝えなかったことを、ちゃんと伝えてあげれば良かったんだ。

手紙があったって証言しよう。中身はわからないけど、カズちゃんは先生に手紙を書いたって証言しよう。そう思ったのに、私、結局、裁判では手紙のことを言い出せませんでした。

なんで言えなかったんだろう？　なんで言わなかったんだろう？　おなじことグルグルグル考えて、私じゃなくてカズちゃんのこと選んだ先生に、私はこうやって復讐してるのかもしれないって怖くなって。いや違う、今でもこんなに好きなのに復讐なんかするわけがないって打ち消して、なんで言えなかったんだろう？　なんで言わなかったんだろう？　って、また堂々巡りになって、そうしてるうちに、そもそも手紙なんかなかったんじゃないかって思えてきて、ああ、もう考える必要なんかないんだって勝手にほっとして。でも、お化粧してるときとか、鏡見ると、「渡しといて」ってニコッと笑ったカズちゃんの顔が浮かぶんですよ。しのちゃんとおしゃべりしてるときとかも、カズちゃんの顔が浮かぶんですよ。「渡しといて」ってニコッと……。手紙、あったんです。本当にあったんです。私のこの証言で、裁判やり直してもらおうことってできないんでしょうか？

望月 ……難しいですね。
正美 ……。

望月 刑事事件の上告審判決に対して、「訂正申し立て」は判決から十日以内、「異議申し立て」は判決から三日以内です。とつくに過ぎてますね。

正美 そんな……。

望月 ただ、タイムリミット云々の問題ではなく、上告審で異議が認められる可能性はほぼ皆無です。もし、一審、二審の段階で証

言していたとして、その証言が証拠として認められる可能性も、極めて低かったと思います。物証がなく、なにより、手紙に何が書いてあったのか、誰にもわからないわけですから。

正美 ……。

神原 いいよ、気にしなくて。

正美 だって。

神原 わかってるから。手紙の中身。

正美 え？

神原 延命治療の話じゃないから。

正美 本当に？

神原 最初の往診のとき、「返事は？」って聞かれて、「なんの返事？」ってなってさ。言われたの。「しのは、あなたの子供じゃないんです。ごめんなさい。許してくれますか？」って。「許すも許さないもないでしょ」「って答えたよ。正直、ちよっとほっとした。

カズちゃんの部屋にベビーベッド置いてあったでしょ？ しのちゃん、一歳三ヶ月？ つかまり立ちとかし始めてて。変な話なんだけどさ、自分の子供じゃないって言われたら、かえってかわいくなっちゃって。私の顔見て、「パー」とか言うから、「パパじゃない。パパじゃない」って、カズちゃんと笑ったりして。

青木さんには申し訳なかったけど、あの瞬間は、本物の 親子の 団欒みたいだった。

正美 先生、私のために嘘つかないでください。

神原 いや、ホントホント。

正美 嘘つき。

神原 ホントにホントだってば。信用ないんだなあ。

しの 本当に私のおとうさんじゃないんですか？

神原 うん。

三郎 だから、おとうさんはおとうさんだって、ずっと言ってるだけだろ。

正美 浅虫のミツ子さんとか、いろいろ言うから。

三郎 あの人はあることないこと言うんだよ、昔から。

しの ……本当に？

神原 ごめんね。ごめんねってこと、ないか。

しの ……。

神原 大丈夫。あなたには人殺しの父親なんかいないから。

間。

三郎 じゃ、そろそろいいですかね？

しの おとうさん、お願い！ やめてあげて。

三郎 ダメだ。

しの どうして？

三郎 カズちゃんだけじゃない。佐久間さん、田島さん、石井さん、みんなこいつが注射して死んだんだ。

しの だって、みんな、どうせすぐ死んだでしょ？

三郎 ああ。でも、誰がいつ死ぬか決められるのは神様だけだ。こいつじゃない。

しの じゃ、この人が今日死ぬのは、おとうさんが決めていいの？

三郎 お父さんじゃない。もう決まってたんだ。

しの ……。

神原 お願いします。

神原、深くおじぎをする。

望月 では、皆さんで賛美歌を／

神原 私は神様を信じていませんので。

しの、歌い出す。

しの Amazing grace! How sweet the sound!

That saved a wretch like me!

I once was lost, but now I am found;

Was blind, but now I see.

神原、おじぎをする。

望月 では、みなさん、二階にお願いします。

神原、望月、三郎、正美、階段へ。しのは動かない。

正美 しのちゃん？

しの ……。

正美 しのちゃん？

【SE】 鳩時計の鳩が2回鳴く。

しの ワンワンッ！ ワンワンッ！

鳩時計鳴り続ける。

しの、慟哭するように吠え続ける。

暗転。

了

参考文献

- 戯曲 どんとゆけ 畑澤聖悟
戯曲 あしたはどっちだ 畑澤聖悟
安楽死・尊厳死を語る前に知っておきたいこと 岩波ブックレット 安藤泰至
安楽死・尊厳死の現在 最終段階の医療と自己決定 松田純
私がしたことは殺人ですか？ 須田セツ子
殺人罪に問われた医師 川崎協同病院事件―終末期医療と刑事責任 矢澤昇治
老いと記憶 加齢で得るもの、失うもの 増本康平
死にゆく妻との旅路 清水久典
死刑の基準 「永山裁判」が遺したもの 堀川恵子
教誨師 堀川恵子
文藝別冊 永山則夫
死者はまた闘う 永山則夫裁判の真相と死刑制度 武田和夫
死刑囚永山則夫の花嫁 「奇跡を生んだ461通の往復書簡 嵯峨仁朗・柏臈舎編
緩和ケア医が、がんになって 大橋洋平
安楽死を遂げた日本人 宮下洋一
安楽死を遂げるまで 宮下洋一

上演データ

- 青森公演 ● 渡辺源四郎商店しんまち本店
二〇二〇年一月一二日(日) ～ 一九日(日) 6ステージ
東京公演 ● こまばアゴラ劇場
二〇二〇年一月二三日(木) ～ 二六日(日) 4ステージ
香川公演 ● 四国学院大学ノトスタジオ
二〇二〇年二月八日(土) ～ 九日(日) 2ステージ

配役

- | | | |
|------|----------------|----------------|
| 神原和仁 | 元・医師。 | 各務立基 |
| 桃田正美 | 看護師。一美の双子の姉。 | 山藤貴子 (PM/飛ぶ教室) |
| 望月 晶 | 青森拘置所の保安課長。 | 天明留理子 (青年団) |
| 青木三郎 | 一美の夫。水産加工会社社長。 | 畑澤聖悟 |
| 青木しの | 高校二年生。一美の娘。 | 我満望美 / 三津谷友香 |

発行 なべげんわーく合同会社

030-0801 青森県青森市新町 1-10-16 渡辺源四郎商店しんまち本店
(Tel:080-1269-6158)

<http://www.nabegen.com>

※万一、落丁・乱丁などの不良品がございましたら大変お手数ですが、右記住所まで
お送り下さい。良品とお取り替えいたします。